驚天動地。

そのスケールがあらゆる想像を圧倒する。
劇団四季の創造力を結集した、新たな感動の超大作。

この「親子」、最強。

原作：細田 守（映画「バケモノの子」）
脚本・歌詞：高橋知伽江
演出：青木 豪
作曲・編曲：富貴晴美
音楽監督：鎭守めぐみ
振付：萩原隆匡
装置：石原 敬／BLANk R&D
衣裳・ヘアメイク・特殊メイク：太田雅公
パペット：トビー・オリエ
照明：赤崎浩二
映像：松澤延拓
擬闘：栗原直樹
マジック監修：リアルマジシャンRYOTA
音響：千葉治朗

劇団四季 最新ミュージカル

バケモノの子

ついに名古屋へ！

名古屋四季劇場　2024年9月開幕

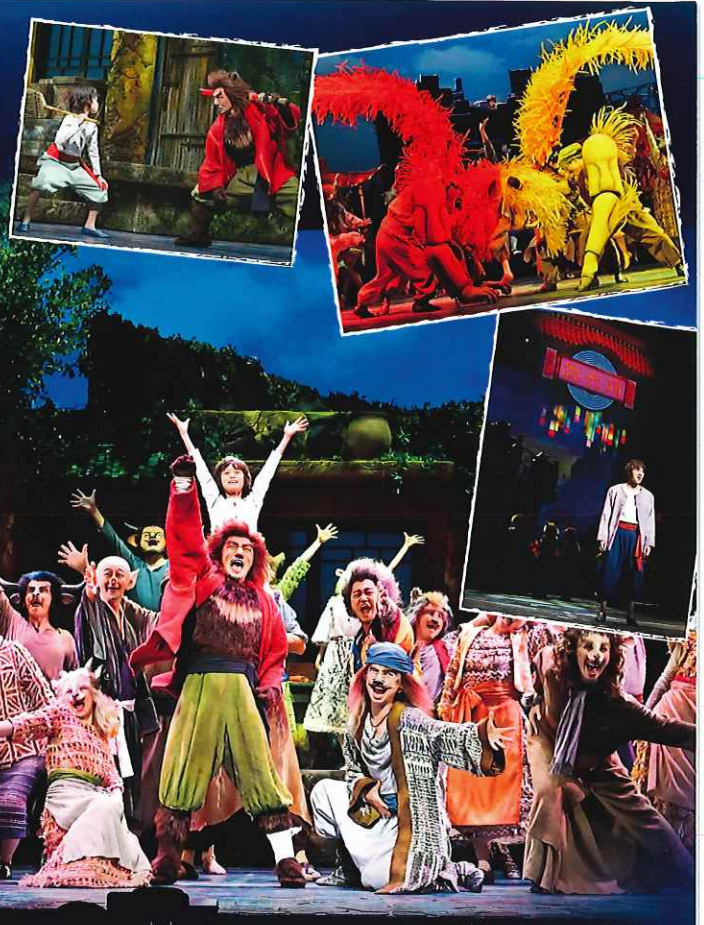
スタジオ 地図

©2015 THE BOY AND THE BEAST FILM PARTNERS

キミとなら、強くなれる。

人間とバケモノの“親子”が絆を深め、助け合いながら共に成長していく希望の物語。

渋谷の裏路地に「人間界」と「バケモノ界」をつなぐフシギな入口があった。細田守監督の大ヒットアニメーション映画を、劇団四季が総力をあげてミュージカル化した、壮大なスケールの話題作です。国内外で活躍する気鋭のクリエイター陣が「人間界」と「バケモノ界」が行き交う渋谷の異界を、驚きの手法で描きつくす。親と子、人と人、人とバケモノ、「違い」を超えて支え合う信頼の絆。あたたかく受けとめてくれる人がいるから、背中を押してくれる人がいるから、強くなれる。心に響く言葉と胸を打つ楽曲の数々が、圧倒的な熱量で希望の物語をつむぎだします。あらゆる想像を超えた驚きの舞台、ついに名古屋にやってきます。



Story

バケモノ界・渋天街に迷いこんだ一人ぼっちの少年・蓮は、乱暴者だが心に強い信念を持つバケモノ・熊徹と出会い弟子となり「九太」と名づけられる。熊徹はバケモノ界を束ねる次期宗師を、強さも品格もある宿敵・猪王山と争うこととなり、九太と共にぶつかり合いながらも修行を重ねる。猪王山の息子で九太と同世代の一郎彦は、自分にはバケモノらしいキバが生えてこない悩みを抱えていた。バケモノと人間のあいだで「自分は何者か?」と揺れ動く九太。ある日偶然人間界に戻った九太は高校生の少女・楓と出会い、自身の生きる道を探し始める。やがて人間とバケモノ、二つの世界を巻き込んだ地軸を揺るがす大事件が巻き起こる。

「2022年ミュージカル・ベストテン」作品部門 第1位
※「ミュージカル」誌 選出

写真はこれまでの公演より

見どころ1
アニメーション映画の世界が、驚きのスケールで舞台に!

目の前に現れるのは、劇団四季オリジナルミュージカルでは史上最大規模の舞台。個性豊かで多彩なバケモノたち。創造的で意表をつく展開。“バケモノ界”と“人間界”を行き交う、演劇ならではの異世界の表現に注目。

見どころ2
熱く胸を打つ、ミュージカルナンバーの数々。

登場人物たちの細やかな心情がつづられた、ときめくような豊かな音楽とドラマ。優しさと強さとぬくもりを伝えるメッセージが、あなたの胸をゆさぶる。大切に持ち帰りたくなる楽曲と、きっと出会えるはず。

見どころ3
心に響く言葉。明日への希望を、あなたに。

「自分とは何か?」「本当の強さとは?」成長とともに誰もが感じる悩みを受けとめて、新しい世界への扉をあける。たくさんの存在に支えられながら進んでゆく勇気——舞台の言葉が心に響き、明日への希望になる。

動画コンテンツも盛りだくさん!
もっと知りたい『バケモノの子』

ただいま、団体でのご予約を承っております。

学校の芸術鑑賞・校外学習・修学旅行・周年行事に。
全校規模の芸術鑑賞として、また学年ごとの遠足や校外学習、総合学習や市内分散学習として、数多くの学校様にご好評いただいております。

職場・組合での福利厚生活動のレクリエーション企画に。
親睦会や日帰り旅行のコースのひとつとして人気です。

お得意様のご招待や報奨企画に。
お客様招待や報奨会など、今までにも数多く企画され成功しています。

PTA・婦人会・子ども会などの文化活動に。
ホテルでのお食事や宿泊と併せてのご利用も、大変ご好評いただいております。

グループ観劇のお問い合わせ、資料請求はこちら

※発売日等の詳細は決定次第、劇団四季オフィシャルウェブサイトにてお知らせいたします。

名古屋四季劇場
名古屋市中村区名駅南2-11-11

- JR「名古屋駅」から徒歩約13分
- 名鉄・近鉄・地下鉄「名古屋駅」から徒歩約10分
（地下鉄「名古屋駅」からは、サンロード地下街を通り、笹島交差点方面へ進むと便利です）

※劇場には駐車場・駐輪場がございません。
ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

お問い合わせ：劇団四季 名古屋オフィス TEL.0570-008-110（ナビダイヤル 4#）